

#### ④教育について

#### 【会議参加者からの意見】

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
49	新しい町に望むこと	まずは放射能がないこと。暖かい気候。働く場所。断層がないこと。病院と医者、教育の環境。	01福島
140	存続	双葉高等学校の存続	01福島
141	教育	震災の前、幼稚園、小学中学、一貫教育の推進の始まり。	01福島
183	学校再開	学校再開は町復興のシンボル。そのためには一日も早く県内への災害対策本部の移動が重要。	01福島
200	学校	双葉高校を誇りに思う。	01福島
201	学校	子供たちには、母校がなくなった。学習環境が必要。	01福島
206	子供	子供がバラバラになってかわいそう。	01福島
247	教育環境の充実	充実してた。	01福島
248	部活動	部活動等が盛んで元気があった。	01福島
291	町民の声	加須にいる孫たちの学校のことが心配です。	01福島
307	双葉高校があった	雪が降らない、復興住宅、バリアフリー、耐震性	02東京
330	つくる	大学を町につくる。	02東京
331	双葉高校	双葉高校をなくすな。	02東京
354	教育	教育のレベルが高かった。	02東京
370	子供たちのために	子供たちに母校をもどしてあげたい。	02東京
372	学生のために	中学生の優勝カップやトロフィーを保管する場所が欲しい。	02東京
373	教育	教育の町	02東京
374	学生のために	文武両道をするためにも学校を集約して欲しい。	02東京
375	子供たちの教育を	保育園から高校までの一貫教育の継続を。	02東京
425	町の教育ビジョン	町独自の教育ビジョンがほしい。地域を失う経験をした町だからこそ実行してほしい。	02東京
485	子供	子供たちの心のサポート。	02東京
486	親の集い	被災者の子供のいる母たちの集いがほしい。	02東京
487	教育サポート	未来の双葉町出身の子どもたちが、十分な教育を受けられるサポート体制。	02東京
591	学校	少しでも多くの子供を集約できる学校を作って欲しい。子供は双葉中学が大好き。	02東京
592	受験	今年受験生(中3)。福島県立にするか、都立を受けるか、悩み中。	02東京
621	子供	生まれたとき一緒に双葉町民だった子供たちのネットワークが欲しい。	02東京
622	教育	子供たちが成長する過程で差別のない教育環境であって欲しい。	02東京
686	仕事	教育機関、働く場所の確保を優先すべき。	03柏崎
743	すばらしい	子供たちに海の素晴らしさを伝えたい。	03柏崎
744	小中学校	小中学校を再開してほしい。	03柏崎
745	海	海を活かしたスポーツを広めたい。	03柏崎
779	いいところ	子供達の教育に力を注いでいた。	03柏崎
795	教育	子供たちに母校を戻して欲しい。	03柏崎
796	教育	中学校にあった中体連の優勝カップ、優勝旗など、どうなっているのか。	03柏崎
797	進学	子供の進学に不安を感じる。	03柏崎
798	教育	母校がなくなったようで寂しい。	03柏崎
823	学校	来年小学校の娘、上の子は高校2年であと1年。高校は群馬県の大泉町と邑楽町にまたがったところ。	03柏崎
824	小学校	あと1年で入学だが、何回も転校しないように落ち着いた所に行かせたい。	03柏崎
880	少子化	クラスがひとつしかなかった。	03柏崎
881	少子化	若い人が県外に行ってしまうので少なかった。	03柏崎
882	高校	双葉高校は進学校である。	03柏崎
883	図書館	設備が整っていて、長年通っていた図書館があった。	03柏崎
923	校歌	双葉高校校歌がすごい。	04加須
987	子供	教育を受けるような子供はもう双葉には戻らないだろう。	04加須
989	双葉小学校	双葉小学校は名門校である。	04加須
1037	震災による教育への懸念	町長は教育に一生懸命取り組んでいたが、震災によって教育環境が悪化しているのではないかと心配。	04加須

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
1047	教育	平成23年度には、学校の各教室にクーラーが入る予定だったが、震災によってできなくなってしまった。町長は教育に関しても一生懸命取り組んでいたのが残念。	04加須
1095	インターネット	インターネットを積極的に使って、広い視野を持たせてほしい。	04加須
1146	双葉町	幼稚園が広くて南小学校がある。	04加須
1159	教育文化	双葉町は教育、文化の町だった。	04加須
1235	学校教師	高齢者を学校教師に採用してみてもどうか。	05いわき
1242	教育	子供は、自立できる、生き抜く力をつけられる町に。未来の双葉町をつなげるために、つながり、誇りをもってほしい。町民みんなで見守る支援体制を。双葉町ならではの特色ある幼小中高校一貫教育。	05いわき
1264	教育の町	文教の町、双葉町。教育を中心に考えることだと思う。	05いわき
1277	双葉高	双葉高校はなくしたくない。	05いわき
1282	双葉高校	双葉高校は抵当に入れて誘致した。文化継承したことをなくしたくない。	05いわき
1284	一貫教育	幼稚園から一貫教育があり、教育設備も揃っていてよい町です。	05いわき
1299	教育	教育が重要。基盤になる小学校などそういうものが無いと続かない。	05いわき
1300	教育のまちづくり	特任校に率先して双葉町が手をあげて、積極的にモデルとなる特徴的なまちづくりに挑戦する。	05いわき
1301	教育のまちづくり	一か所で、すごいと思うような教育を中心としたまちづくり。一貫したものを一本で束ねる。	05いわき
1304	子供たち	子供たちは、震災を機に前より相手を思いやる気持ちが育ったと思うので、それを大事にしてほしい。	05いわき
1308	見守り合うまち	高齢者も教育に関われる、若い世代から高齢者までが見守り合うまちづくり。	05いわき
1313	子供育成会	子供育成会を町全体で行っている。	05いわき
1319	教育	幼（保）・小・中・高教育機関がある。	05いわき
1323	教育方針	町教委の教育方針を地域、家庭へ広げようとしていた。	05いわき
1332	双葉町	教育熱心で知的なものを求める。	05いわき
1338	教育	幼稚園、小中高一貫教育ができた。色々な教育設備が揃ってとても良い町。	05いわき
1343	教育	避難先の学校に慣れてしまっている。転校は難しいかも。	05いわき
1344	教育	双葉町の学校だけがない。学校を作るべき。（双葉町の名前で）	05いわき
1461	仕事	働かない親をみて育った子どもは教育上よくない。	05いわき
1482	教育	双葉町のような、少人数での教育を受けさせたい。	06郡山
1483	保育のサポート	保育サポートが双葉町より低くて困る。	06郡山
1484	カウンセラー	震災後、避難先の学校に専門のカウンセラーを配置してほしい。今だに馴染めない子供もいる。不安感が強かったりする。	06郡山
1485	機会をつくりたい	他県等、線量の低い所で活動したり、勉強したりできる機会をつくってあげたい。野山、畑、海を走り回らせたい。	06郡山
1505	学童保育	学童保育が必要だが、利用に制限がある。双葉と同じように利用したい。	06郡山
1617	いいところ	伝統のある双葉高校があった。	06郡山
1647	学校	小、中、高校をつくってほしい。	06郡山
1648	運動	体育館、野球場などの拡充。	06郡山
1649	人を集める	大学をつくる。	06郡山
1654	子どものために	保育園・幼稚園があるとよい。つくってほしい。	06郡山
1711	教育	避難による転校で、小学校などが変わっている。子供たちの将来や環境をもっと考えてほしい。	06郡山
1898	教育	子供たちの教育の問題は深刻。	07つくば
1926	双葉町のいい所	進学校である双葉高校があるところ。	07つくば
2003	若い家族の現状	若い家族は子供の将来が心配。仕事、住む所・・・双葉町のことも大切だが、現状は厳しい。	07つくば
2014	教育と仕事	将来の仕事につながっている教育。	07つくば
2015	教育	小中高校のエスカレーター式(小中高一貫校等)を考えた学校をつくるべき！	07つくば
2016	教育の歴史	歴史ある双葉高校を残してほしい。	07つくば
2017	教育	学校(小中高)を早く再開できるようにしてほしい。	07つくば
2079	双葉町の継承	「忘れられる」ということが一番悲しい。忘れない教育を！	07つくば
2080	避難先の子供	5年も経つと、避難した子供たちはそれぞれの学校に馴染んでしまうのが悲しい。	07つくば

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
2087	子供の活動	小中学生が、バラバラでも取り組める活動をしてほしい。(福島駅伝など)	07つくば
2101	教育	学生はほとんど行きたい学校に入れた。(能力に応じて収容できた)	07つくば
2126	子供たち	双葉町の子供の中から、この教訓で世界に通用する者が出てほしい。	07つくば
2127	教育環境	新双葉町では、子供たちに勉強を教えらるる場所を準備してほしい。	07つくば
2128	一貫教育	双葉町の人口減を考え、学校は幼稚園から高校までの一貫教育を図り、施設をまとめていく。	07つくば
2154	教育	つくばは教育レベルが高く、心配で来れないというが、実は子供は喜んでいいる。	07つくば
2174	子供の意見	双葉北小に戻りたい、皆と一緒に学びたいと言っている子供たちがいる(小6)。	07つくば
2228	継承のために	学校・文化継承を考えると、もっと多くの人数が集まるべき。	08全体
2323	学校	子供の学校(特に高校)の定着からそうそう移動はできない。	08全体
2451	長期化した場合の懸念	病院や学校は作られるのだろうか。また、仮の町が何年後か長くなればなるほど、さらに戻らない人が増えると思う。	さくらG
2630	仮の町を決めるうえでの希望	1年以上たって、孫も新しい学校でやっと友達ができたので、もう移動したくない。	会津若松G
2673	子どもたちに関する事	子ども(孫)もここに転校してきてやっと学校にも慣れてきた。以前は埼玉の学校に転校したがなじめなかった。やっぱり福島県だというだけでも違うようだ。	北幹線G
2674	子どもたちに関する事	子ども(孫)たちも遊び相手が少ない。現在の学校に少し友達ができたので少しずつよくなってきてはいるが。	北幹線G
2675	子どもたちに関する事	子どもたちも、まだ小さいが以前の友人を覚えている。たまに暴れることがあり、子どももストレスが溜まっていると思う。	北幹線G
2676	学校の再開	学校を作っても通えるかは分からない。ただ、作るだけではダメ。	北幹線G
2692	7000人の復興会議について	7000人の復興会議といっても「10年帰れない」では何も決めようがない。だから復興会議ではなく、福島県内のどこかに町営住宅や一戸建てをつくること、社協や学校などをつくることを進めるべきだ。	北幹線G
2738	生活再建について	1年8か月経ち、もうすぐ2年だ、そうこうしているうちに3年もあつという間にたつだろう。中学生は入学して校歌も覚えないうちに卒業するようになってしまう。私たちも、この歳になっても同級生は懐かしくていいものだと思っている。今の双葉町の子どもたちが、そういう思いを持ってないまま育ってしまうのはかわいそうだ。一日も早く、もっとしっかり復興を考えてほしい。	南台G
2751	双葉町の子どもたちについて	いわき市に来て、周辺の人には良くしてもらっているが、中には「補償金で贖済して」という者もいる。子どもの中には、いじめられ登校拒否になる子どももいる。	南台G
2752	学校の再開	とても大切なものだと思う。保育園、幼稚園、小中高校、図書館もみんなそろっていたのだから、ないと困りますよね。大人はみんな子供のお手本でいたい。	南台G
2832	子供の学校	子どもや若者は「学校に慣れた」とか「仕事」の事情で、早くしないと現在の場所に定着してしまうと思う。	南台G
2833	仮の町について	ニチバンの社長(近隣の土地を所有している)は、双葉町のためになるのなら借りてもらってもいいと言っている。であれば重要かつ緊急に対応すべきは、まず学校をつくることだ。	南台G
2838	双葉町役場移転について	なんで双葉町庁舎を植田につくるのか。ここ(いわき南台仮設)に200世帯以上あるのに、いずれここから引越す場合、高齢者が一番困るので、ここに集団で生活できる住宅と庁舎と学校をつくるのが最も良いと思う。	南台G
2840	双葉町役場移転について	ここ(南台)は、半分位のスペースが空いているので、役場の職員さんの仮設もつくれると思う。そしてこの一角に学校などもつくればいいと思う。	南台G
2842	仮の町について	南台への仮の町構想は、国や県にも協力してもらい、せめて現在借りている一角だけでも復興住宅や学校の建設ができると思う。	南台G
2850	双葉町の子どもたちのための対策について	双葉町の子どもたちは、他の被災町村に比べ特にかわいそうだ。双葉町の子どもたちには学校がない。私たちもこの年になって同級会や同窓会をやるが、一番懐かしいのは小学校・中学校の友だちだ。しかし子どもたちの現況は、ちりちりばらばらだ。	南台G
2882	双葉町の子どもがうける課題について	子どもがいじめられるので、車のナンバーを変える人が多いそうだ。福井県に避難した人に聞いたが、学校で子供が「放射能がうつる」と言われることがあるそうだ。	南相馬G

no.	タイトル	本文（意見の内容）	会議会場
3012	双葉町の子どもたちの対策について	双葉町には現在学校がないので、町民のコミュニティをある程度の規模にすべきだと思う。そのコミュニティの中で、学校やその他インフラを整備してほしい。	白河婦人会H
3046	計画の期間	現状はそれぞれ土地を見つけたり、子供の学校の方が大事。7000人といっても、まとめるのは不可能に近いと思う。実際何年かかる計画なのか。	埼玉G
3059	仮の町の方向性	仮の町の場所を早く示さないと、遅くなればなる程若い人は自立していく。小学校、病院、幼稚園をつくらなくても、人が集まらなければ意味がない。早めにある程度の方向性を示してほしい。	埼玉G
3295	ばらばらになった子供達	小学生の「再開の集まり」の時に、「一緒にいわきに住みたい」という思いになっていて、かわいそうになった。	埼玉G
3300	東電で働くための学校があった	「東電学園」という、授業料無料で卒業後は東電に勤める、高校と同じ学校があった。	埼玉G
3465	役場機能の移転について	庁舎がいわき市に移る計画は、役場職員の家族のことが何も考えられていない。 いわき市に住むところがないので、他の地域で家族ばらばらに住むしかない状況だと聞いている。 子供はせっかく学校に慣れた所なので、引越しは考え難い。	つくばG
3475	つくば定住に向けた行動	ここつくばに住みたいという要望を出していくべき。 まちは、住宅や仕事、病院、学校が揃っていないと成り立たない。 ここならそれを心配する必要がない。 線量が高いので、双葉町には100年、200年帰れないと思っているので、移住するしかないと思う。	つくばG

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイノート
1	7000人の復興会議について	7000人の復興会議、町民の皆様個々のご意見を聞かせていただき、非常に良いことと思う。双葉町を離れてこれまで一度もなかったことであり、是非対話会に私も参加していきたい。 私自身、将来は双葉の地に戻りたいと思うが、今すぐ放射能に汚染された双葉町に帰りたいとは考えていない。一定期間経過後放射能を除去し、それからが良いと考える。それまでの間、どうするか。やはり仮の町は、放射線を感じることをなくのびのび暮らせる所がよいと考える。いろいろ放射線量について言われているが、年間1ミリシーベルトは厳守。町民がまとまって住める場所、町としての機能があるコンパクトシティ、町人口から考えるとできれば1ヶ所と考えるが、2ヶ所もやむを得ないと考える。ただ、町としての機能はそれぞれに持ちたい。 子供達がのびのび学べる教育施設、病院を核とした健康福祉施設、にぎわいをもたらす商業施設、働く場としての農工業施設、町をリードする行政施設、交通弱者のための交通手段、等々検討していかなければならない。 何年になるか分からないが、仮の町とは言うものの生活の上では仮を感じさせないコンパクトシティであるべきと考える。 行政としてこれから取り組まなければならない、仮の町への法整備、受け入れていただける市町村との連携等、多くの課題はありますが、お待ちしております町民の皆様喜んでいただけるシティづくりをしていきたい。そのためにも7000人復興会議を成功させたい。	ノート
76	子供達	子供達は3才と1才で避難したので、双葉での記憶は下の子は全くないし、上の子も薄れてきている。今では避難先の土地に馴染み、その土地の方言を話すようになった。順応が早く安心する面もあるが、双葉での記憶がなくなっていくのは切ない。	ノート
87	双葉町と避難先	今避難先で保育士をしています。双葉の子供達の素直さを改めて感じています。	ノート
154	子供の教育（自分の）、学校のこと、新たに求める教育	やはり、子供・孫の事を考えます。これから日本全国不景気でたいへんな時代になっていきます。大手会社はつぎつぎと倒産していき、将来就職が大変になっていきます。殺人や自殺が増え明るい未来とはいえません。日本の政治家の議員達は常にまとまりがなく、総理は1~2年と変わり、日本の子供がかわいそうです。	ノート
167	個別のことについて	(1)双葉高校を存続させること。 (2)墓地の復旧と今後の維持管理。 (3)新しい避難区域の指定に当たっては放射線量だけでなく、原発からの距離も勘案すべき。 (4)医療施設は震災以前の水準（厚生病院）を確保するよう関係者に強く要請すべき。 (5)仮の町の構想は、設置数を可能な限りしぼること。 (6)中間貯蔵施設は慎重に考えるべきだが、復興を進めるためには避けて通れない問題であり「自分の町だけは認められない」ということは通らない。最小限、条件を付すなどして受け入れを容認せざるを得ないのではないか。 (7)若者の雇用の創出は極めて重要である。企業の誘致について国県とも十分協議して積極的に進めてほしい。	ノート
213	避難生活における教育	避難している児童の家庭教育や指導は誰が計画的にしているのか？教育委員会は毎日何をしているのですか。	ノート
214	避難生活における教育	避難して近くの学校に世話になっている児童達は問題はないのでしょうか。誰が世話をしているのでしょうか。体力及び知力面での問題は、毎日の積み重ねが大切です。しっかりカバーしてやりたいものだ。	ノート
260	双葉町の良いところ	①双葉町という地名、②進学校である双葉高校があるところ、③環境省百選の水浴場があるところ、④十万山といった里山があるところ、⑤清流である前田川があるところ、⑥正月にダルマ市があるところ、⑦下水道普及率が福島県内トップクラスであるところ、⑧医療環境として、双葉厚生病院があるところ	ノート
266	学校の再開	すぐにもでも学校を再開すべき。加須市で開校すべきだったが残念。（金町避難所では大英断、拍手を送っていたが...）そのためにも早急に教育長を選任すべき（推進役・エンジンになる役目である）絶対に必要だ。双葉中を知らない子供ばかりになってしまう、愛着を感じなくなってしまう、そうなれば、子供は集まらない。	ノート
270	学校	学校を作るなら最高の学校にしたい。人と土地と施設が大切。最高の職員を集め、最適な土地で、世界最高の施設設備でそして、最初は少数の児童でも、成果をとげることになり次第に集まって来る、世界に冠たる双葉（町、郡）の学校を。	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
271	廃校の利用	古殿町の廃校の施設は新しくて立派なので使える。双葉郡の仮の町といわき市南西部に作れば、バスでの移動も可能か。交通渋滞でも方向が逆になる。	ノート
330	不安	1. 双葉町が戻れような環境になるのか 2. 今は避難しているが、今後、仮設・借上げ住宅が3年後どうなるのか 3. 自分で土地を探し住宅を確保しなければならないのか 4. 今後、仮の町を作って避難している人全てが入居できるのか 5. 学校（小学校、中学校、高校）などの子供達が入学できるか 6. 子供達が学校の為に、家族バラバラになって避難先に入学や就職すれば、双葉町への帰還は減る一方、町の人口低下となる。 ●3.11新潟県へ避難した、孫と嫁の3人 中学校高校に進学。それぞれ学校を終えるまで、頑張っしてほしい。	ノート
352	仮の町と子供達（学童を含む）	これから先の問題だけれども、これからの町の構想の中でもし仮の町が出来た場合、現在全国に避難している子供達が、仮の町が出来てその仮の町に双葉町民がより集まった場合、仮の町に幼稚園、小学校、中学校、高等学校とその学校校舎まで建てられて運用されるのか。仮の町を作るといっても、そのような問題が生じると思います。現在の様に家族バラバラの生活はもう沢山です。家族の気持ちまでバラバラです。高校生を持つ親は子の学校の関係で仮の町にも寄れないと思います。	ノート
413	学校	子供達の学校のことがあり住所を移動した。	ノート
414	慣れ	子供達が少しずつ生活にも慣れ、しばらくは地元に戻らない。	ノート
492	教室移動	現在中学生の子供がいます。県によって学校教育の仕方は違います。中学校で、勉強する教室、給食を食べる教室、それぞれ生徒が移動して勉強する方式になっています。なかなか迷っています。双葉中学校は各学年教室は決まっています。各教科の先生が教室にきて授業してくれま す。全然違う方式で勉強するのに大変です。	ノート
493	同級生との生活	双葉町は小学校と中学校の学校生活のこれからはどのように考えていますか（双葉町住民の住む場所が決まれば学校をするのですか？）。今まで双葉町の小学校や中学校で生活してきた子供は自分の同級生と同じ学校生活をして卒業できるのが一番の楽しみです。	ノート
623	双葉高校野球部	伝統ある名門「双葉高校」早く復活したい！！サテライト校では全く情けない。双葉高校は野球で甲子園に3回も出場している。あの大観衆の中で2回も勝利の校歌を歌った時の感激！！決して忘れることは出来ない。現在はどうなんだ。いわきでサテライト校・・・野球部員も近隣の高校と混成のチーム。全く情けない！！	ノート
753	学校について	せっかく加須に避難したのだから、学校は加須につくったらいと思う。子供を寄宿させて。疎開させろと言っている学者がまだいるのだもの。	ノート
878	教育について	他県にきて、改めて教育の差が開いている事を実感させられた。中学、高校になると、ついていくのがやっという話を良く耳にする。まだまだ力を入れないといけないんだと子供の将来を更に考えるようになった。	ノート
921	今後	人情あふれる人格をつくる。	ノート
922	今後	小さい時から情操教育をする。	ノート
923	今後	何でもある時代から節約を勉強する	ノート
924	今後	物の大切さ、あるものに感謝する。	ノート
943	教育	高校、大学の誘致。専門学校	ノート
944	教育	小さい時から辛抱強い子供に教育する。	ノート
945	教育	親は表に出ない	ノート
1008	文教の町	文教の町として自負しており高等学校まで一貫して教育の場がある町である。	ノート
1009	文教の町	資料館・図書館もあり他町村からの参観も増えていた。	ノート
1010	文教の町	地域には子ども図書館も設けられている。	ノート
1011	文教の町	南北両地域が統合した小中学校での教育の場も考えられる。	ノート
1012	文教の町	交通の便がよければ近隣校での学びや部活を考えてもよいか。	ノート
1013	文教の町	幼少期の夢や希望はとても大事なことと思う。	ノート
1075	学校の再開を希望	双葉の子供達を集めて学校を再開した方がいい。全国に散らばっている子供達、転校を繰り返す子供達がかわいそう。	ノート
1096	教育について	双葉の子としての教育施設がほしい。双葉高校は伝統のあるすばらしい高校だったと思う。	ノート
1149	教育について	福島県双葉郡の教育レベルは低いと聞きました。この際、レベルの高い教育の確立をしてみてもは。	ノート
1241	新たに求める教育。	これからの教育。これから、放射線や原子力などの安全に関わることなど教えてほしい。また、双葉や相双地方の歴史や文化なども教えてほしいと思う。	ノート
1257	学校の名前。	学校の名前をなくさないでほしい。	ノート
1296	学校再開を	幼、小、中、高一体でもいいから早く双葉町としての学校を再開してほしい。（放射能の心配のないこと）	ノート

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1327	教育について	現状を見ていると当町はもちろん、郡内の小、中、高が崩壊の危機に有ります。郡の中核高、双葉高校の募集人員も無残な数字になっています。当然、町独自の差配でどうする事も出来ません。サテライト校体制で維持するのも困難です。離散から集合に変える手段とは？パズルを解くような感じです。	ノート
1357	狂った高校進学之道	孫達の学校生活を狂わせた原発。原発・災害による避難生活がなかったら人生の中で一番楽しい中学校、高等学校の学校生活を奪われ、見知らぬ他県に避難して、いつの日、戻れる先もわからず入学する時期を迎え、地元の高校に入学する合格の喜びを知らず、他県の高校に入学した孫の苦勞、そして、さみしさを考えると、双葉の地へ原発を誘致した事を反省する。地元の高校であれば、小、中学校の友達が多勢いた。他県の高校には“知っている友達”心から話せる友達はいない。	ノート
1384	教育について	双葉高校があつて昔から文教の町といわれて来た。この災難に逢った学生たちは本当に気の毒に思う。未来の町づくりのため頑張ってもらいたい。果してその時に町にもどってくれるのだろうか・・・	ノート
1480	双葉町の教育	双葉町の教育は、すばらしかったと思います。先生も、周りの人たちも協力的で、三位一体となっていた。朝の10分間読書、テスト、教育指導の熱心さが伝わってきました。	ノート
1517	子どもの教育、学校のこと	教育環境には多くの要素があり、全部をもとめるにはおかれている環境が悪すぎるので、できる範囲の中で、優先順位をつけて対応するべきではないのか。それぞれの町で、小さいのをぼつぼつと学校づくりを。よりどころと言えばそれまでかと思うが、各避難地区に郡内の児童・生徒が誰でも通える学校を造ることも良いのかな。	ノート
1540	教育について	・子どもは大きくなったが、小学校や中学校のとき、いじめ等はなかった	ノート
1541	教育について	・小学校、中学校、高等学校とあり、教育等はすばらしい町であった	ノート
1542	教育について	・小学校や中学校は町立であるために、双葉町を存続するためには、どんなに少ない子供達でも再開するべきである	ノート
1560	子供達の学習環境	・双葉高校等、学校は、双葉郡内では、優秀な高校であるために。なくしてはいけないと思います	ノート
1572	人間教育	子どもたちは、20年30年の時間軸の中で、志を高く持って頑張れるように学習環境を整備して欲しい。	ノート
1638	双葉町再建	学習能力も大切かもしれませんが、人間の心のさやささも大切です。未来の子供たちに人間教育も大切だと思えます。	ノート
1665	学校の立ち上げは、子供達の戻って来る数は？	いつまでも仮の町(役場?)を埼玉県におかないでほしい。福島県に戻るべきだ。中途半端にしているからどこに落ちついたらいいか分からず不安になる。	ノート
1666	避難先の学校で慣れた子供達	子供たちの転校を考えると、友達と別れる悲しみを二度と味わわせたくないで今住んでいるところから離れることはできないでいる。いっそのこと、塙町に移転してくれませんか？	ノート
1667	広報についての希望	学校を立ち上げました。再開しました。1割も戻って来ない。他の町村をみると、クラブ活動、学校行事等、支障があると思う。学校に戻る(立ち上げを)か、アンケートを取ってからすべきではないのか。	ノート
1681	教育について	転校はイヤだと孫は言う。県外では、余程傷ついた学校生活だったのだと思う。今、福島に戻り会津の小学校で地元の子供達と仲良くなり、少しづつ心が開き、笑顔が戻りつつある。水泳大会で入賞し、陸上で1位になり、サッカーで選手に登録され、双葉にいた頃を思い出す、と。早く元にもどり、双葉町立双葉南小学校へ戻ってあげたいと願うが、転校は大丈夫かと考えさせられる。	ノート
		広報(ふたばまち)に、南小学校、北小学校の子供達の様子を載せてね！！たくさんだよ！！	
		毎回1人ずつしか載せていないね。もっといっぱい友達のことが知りたいね。どこにいるんだろうね。	
		孫と私(おばあちゃん)の会話です。もう何十年と双葉へは帰ることは出来ないでしょうから、高校とか言っている時ではないと思う。その前に自分がどうするかが問題でしょうに。	

no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1691	教育	拠点となる学校建設が第一義的に必要 ↓ 子供と親が集まる ↓ 若い人が集まれば⇒お年寄りも集まるきっかけとなる。 ↓ 町がにぎわう ↓ コミュニティが再生される 「仮の町」へつながる！	ノート
1709	避難先の学校に通い続ける	生活が定着した所の学校に通わせるしかない。学校のために子どもがいるのではない。子供にとっては今通っている学校が自分の学校であり、そう思って通ってほしい。	ノート
1715	保育園、幼稚園、児童館ありましたね	また早くあればいいなと思います。子供達が自由に遊べる場所。有名な双校にもいけなくなり本当に残念でなりません。双葉町には図書館もありましたから、私の娘など図書借り出し、いっぱい読みました。	ノート
1730	双葉町の子供達の学校	双葉町の子供達での幼稚園、小学校、中学校はできないものか？それが無理なら、双葉郡まで範囲を広げて双葉郡の幼稚園、小学校、中学校はどうでしょうか。	ノート
1780	充実している	・幼(保)、小、中、高校、看護学校まである ・図書館、歴史民俗資料館がある	ノート
1827	我が母校	昨年勤めていた福島県〇〇市の先生に聞いた話。 『震災で転入してきた生徒が、集会でその学校の校歌をまだ覚えられず、歌えなかった。そこで先生が「前の学校の校歌を聞かせて」といったら、泣きながら常々と歌った。そして「私はこんなに校歌が大事ななんて考えていなかった。」と言った。』 誰にだって母校がある。こんな時だからこそよけいに思いが強くなるのだろうけど。 あの場所で母校が再開し、校歌が歌える日はいつになるのだろうか。 私は母校の教員をしたくて目指した道なのに。	ノート
1874	家族ばらばらの生活	学生は友達もでき、他の学校には転校したくないと言っています。小さいながらも放射能の事も考えているの？ そのような家族を置いていけないので、夫は単身で福島に。（今まで料理等したことがなかったのに、俺が我慢して一人で頑張ると言ってる。頭の下がる思いです。） 早く家族、親戚、町民が近くで住める様に意見を集約して計画を進めてほしい。	ノート
1883	双葉町の教育環境	双葉町は文学の町と言われてそれぞれに小中高校も恵まれていた町です。	ノート
1991	7. 双葉町の将来像についての試案	福島県内外の幼児、小・中学校児童生徒数[H24. 11. 1現在] ・福島県内…296名（約44%） ・福島県外…375名（約56%） 将来、児童生がは双葉町に戻る確率はかなり低いと思う。 双葉町の平均寿命 女性85.5才 男性78.0才 20年後現在の町民平均寿命に達する可能性がある。残念で悲しいことであるが、双葉町は消滅してしまう可能性がある。	ノート
1995	子供達を双葉の学校で育てたかった	双葉町に帰って生活が出来るようになるには、あと何年待てば良いのでしょうか。 一時帰宅で帰る度に荒れはてた我が家を見ると、それは叶わぬ願いだと感じます。 子供達は今の小学校に慣れ、楽しい学校生活を送っています。双葉に帰りたいと今は言っていますが、果たしていつまでそう思ってくれるのかと思います。 決して、今の環境に不満がある訳ではないですが、私は子供達を双葉の学校で育てたかったです。	ノート
1996	子供が前に進んでいくためには	自然の中でのびのびと、お友達と仲良く、しっかりと双葉の教育方針のある学校で成長してほしい。以前、子供達は「双葉に帰りたい」と泣くこともありましたが、今ではそれもなくなりました。それは、子供が前に進んでいくためには、必要な事ですし、過去をふり返ってばかりでは子供のためにはなりません。 子供の心の片隅にでも双葉の思い出が残っていると良いなと思います。そしていつか双葉の家に連れて行ってあげたい。	ノート



no.	タイトル	本文（意見の内容）	マイ ノート
1998	双葉町の未来について 仮の町は、双葉郡として考える	<p>そこに帰りたい人は帰る。今の環境に残りたい人は残る。場所はここを提供するから、決断は自由に選択できる方法が良いとおもいます。小さな町が集まれば、市になります。小さな町だけでは主張しても聞き入れてもらえませんが、双葉市として申し入れれば国も受け入れてくれるかもしれません。</p> <p>そして、そこに学校を作ってほしい。1日も早く。当時、双葉にいた先生方にまた、教えていただきたい。悪いことをすれば、きちんとしかってくれる先生方。</p>	ノート
2019	小中学校の再開について	<p>双葉町立双葉北および南小学校、双葉町立双葉中学校を取り戻してください。</p> <p>浪江町、大熊町、富岡町はそれぞれ町役場を置いてある市町村に町立の小中学の校舎を設けて授業をしています。</p> <p>ただ、双葉町においては、埼玉県騎西小、中学校に統合として生き残っていますが、町独自の小、中学校は現在存在しません。我々双葉町民は母校を失った状態です。このような事実、町民の中でわかっている人は果たしておりますか。</p> <p>福島県内において、いわきの方でもいいですし、郡山でも構いません。双葉町立の小、中学校を復活させてください。震災で何もかも無くしてしまったけれど、私達の町民は少年、少女時代、とても大切な時期を双葉町で過ごしてきたからこそ、今の自分が育ったのです。</p> <p>苦い思いをした人もいるでしょう（小、中時代）。</p> <p>ただ、このことはとても貴重なこと。</p> <p>YES（取り戻せる）NO（取り戻せない）を町で決めて下さい。</p>	ノート

**【インターネット会議からの意見①（各会議意見へのコメント）】**

※「コメント」とは、各会議会場の発言として専用ホームページ上に掲載された意見に対して、インターネットを通じて投稿された町民の意見・提案のこと。  
 ※「いいね」とは、投稿された意見に対して賛同のボタンを押されたもの。

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会議 （対象会場）
1284	一貫教育	幼稚園から一貫教育があり、教育設備も揃っていてよい町です。		05いわき
1284	コメント1	↑ホントに双葉町の住民か若しくは関係者ですか？		05いわき
1619	いいところ	伝統のある双葉高校があった。		06郡山
1619	コメント1	出身校だよ。		06郡山

【インターネット会議からの意見②（HP上の意見及びコメント）】

※「HP上の意見・コメント」とは、専用ホームページに登録し、ホームページ上で投稿された町民の意見・提案のこと。

※「いいね」とは、投稿された意見に対して賛同のボタンを押されたもの。

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット会議
28	双葉の小中学校について、	いわき市に、役場機能を移すということは、来年度始めには、小中学校の再開も、検討しているのでしょうか？まさか、考えてないなんてことは、ないと思いますが、どうなのでしょう？		HP
28	コメント1	現状を考えてみてください 今やっと役場移転の話が出てるんだよ 来年度始めってのはないよな みんなまだ仮のまちに戻ってないんだけど		HP
28	コメント2	私は、戻ってからでなく、同時に行わなければ、子持ちの若者は、いつになっても戻れないような気がします。		HP
29	仮のまちづくり	<p>いわき市に役場移転をするんだったら、みんなで暮らせる土地をかくほしてもらいたいよな。                      双葉町7000人の復興会議ってなんなの？                      いわき市の勿来地区ってどういうことなのよ？                      まちづくりの話し合いだからいろいろ提案しようぜ                      ま～いわき市のどこの地区でもいいけど</p> <p>教育環境の整備、福祉の整備、住みやすい環境の整備、交通網の整備                      私の見解から第一に住みやすい環境の整備をしなくては、誰も住んではくれないな。                      住みやすい環境って言えば全部入るけどな</p> <p>まちと一緒に造るもの                      総合病院と個人医院＝専門診療のできる所と接骨医院等と、                      幼稚園、学校、体育館、グラウンド、図書館、福祉施設、老人ホーム、                      スーパー、コンビニ、百元ショップ、駅</p> <p>みんなの生活に必要なものは造ってもらうべ                      考えるといろいろあるけどな                      みなさんはどう考えてるのかな？                      提案をだしてください。                      あちらこちらでまちの復興会議してるけど、あんまりみんな出てこないよな。                      ここもそうだけど。</p>	4	HP
29	コメント1	いわきに関わらず、いろいろ苦情など問題が出てるようですね。 いわきならいわきに転入すればいいんですよ。 戻れるようになったなら、．．．転出すればいいし。 あと、その町に住んでいる以上税金は納めるべきですね いろいろお世話になってるんだから当然と思う。 せめて納税していれば文句も出ないんじゃないですかね。	2	HP
33	学生の参加に期待	震災当時、高校生以上の方達は小中学生と違い双葉の級友達に会う機会を失っているのではないのでしょうか？そこで、双中の同窓会的な催しを開催して頂きたいと思います。その中で、この会議の事もアピールしてはどうでしょうか？	4	HP
80	教育長を選出してください。	双葉町は、町立の学校がいまだに臨時休業中です。再興の道筋については、現在、町長さん、議員さん、復興会議の皆さんがいろいろお考えになっていることと思いますが、その推進役として、教育長さんという存在がどうしても必要だと思います。町民の皆さんはご存知かと思いますが、江尻前教育長が任期満了で退任されてから、教育長は空席となっています。教育長は、学校再興に向けて絶対必要だと思います。	1	HP
80	コメント1	別の板でww	1	HP
80	コメント2	あちらこちらの分散化で、教育長何人いけばいいのかな？		HP
82	教育と将来の不安	双葉町の小中学校の再開について、役場の移転は決まったが、子持ちの保護者としては、今年度にも、学校再開を期待しているが、このまま再開しなければ、保護者も戻れないということになる。子供と保護者が戻れない現状に、双葉の将来は絶対にあり得ないはず。町長と議員さん、どうか急いでください。町民の心の余裕がなくなってきているのが伝わらないのかな？町長や議員も、どうか納得出来る意見をコメントに投稿して下さい。	2	HP
82	コメント1	ぜひとも町長、町議員真剣に返答願う。	1	HP

no.	タイトル	本文（意見の内容）	いいね	ネット 会議
92	双葉町復興計画（1）-（2）（3）（4）について	<p>1 第一弾計画  (1) 財物の賠償  (2) 仮設住宅、借上げ住宅、長期住宅の環境設備  (3) 教育環境の充実  (4) 町の一年後と計画</p> <p>復興計画にあたり目先の第一弾を提案する。</p> <p>(2) に関して  安心して暮らせる住宅環境を確保しなければならない。  ・仮設住宅  主に年配者が住居に選んでいるため、町が思いやりのある仮設住宅地域づくりが必要。  ・借上げ住宅  ・長期にすめる住宅  今後帰還するまで、あるいは放射線の安全性が認められるまで双葉町のひとつの街づくりの基本となる住居が必要になる。</p> <p>(3) に関して  安心してまなべる環境をつくる。  教育に関して保護者は、いろいろ問題を抱えているので個別相談窓口を整える。  下記のようなことが考える。  ・いわき方面の学校を選ぶには？  ・仮の町が決まらなると進学地域が決まらない。  ・入試の際の学区？  ・進学にあたっての学校情報？</p> <p>(4) に関して  町の半年、一年の短期的取組目標を具体的に掲げてもらいたい。  下記の理由が考えられる。  ・長期的目標も大事だが短期的目標が分かれば、町民として短期目標を合わせやすい。</p> <p>今回は、復興第一弾の（2）（3）（4）について提案します。</p>	2	HP
112	教育再開について 要望	双葉町の小・中学校の再開を早期検討していただきたい。	1	HP
112	コメント1	他のコメントがないと言う事は、子持ちに対しての意見はないんだね。高齢者と独身世代でこの先頑張るのかな、後継者のいない世代で！乱暴な意見ですが、仕方無いかもしれませんが、一世帯の双葉町人として残念です。	1	HP
112	コメント2	そんなことないですよ。長い避難生活のせいで転校先の学校にもたくさんの友達が出来ました、その子供達とまたお別れさせるのもこれまた辛い思いをさせるのではないかと危惧しています。		HP
112	コメント3	ここに回答を求めないで自分でクリエイティブしてください		HP
158	議員選挙と学校再開について	賠償ばかりの話が多すぎるが、学校の再開について考えている方って少なすぎるのではないのでしょうか？これから行われる議員選挙、学校再開についても考えてもらいたいものですね。	1	HP
177	コメント12	<p>皆さん、町長選挙に切り替えませんか？</p> <p>皆さんが、町長や県、国にやってもらいたい事って、どの様なことでしょうか？</p> <p>とりあえず、賠償問題以外で、有りませんか？</p> <p>例) 私は、学校再会と就労、住居について2013年内に示して欲しい、改善をしてもらいたいです。</p>		HP